



# 119番通報からの流れ

## 119番通報



### 1 通報の受付

119番通報を受け付けると指令台のディスプレイに、通報者の住所情報や付近の地図情報を瞬時に表示させることができます。

最新のシステムで  
災害情報を迅速に処理

消防救急活動を  
総合的に  
バックアップ

### 7 出場車両運用管理

指令センター及び出場車両間では、GPSで測位した位置情報や車両動態情報を車載情報端末によりリアルタイムで把握できます。



### 6 出場車両への情報提供

各消防車両には車両運用端末装置が搭載されています。指令情報の受信により、災害詳細情報の表示や災害地点までのルート案内を行います。



## 2 災害地点・災害種別の決定

通報内容により、災害地点、災害種別、災害区分をタッチパネルや指令台のディスプレイをマウス操作し、決定します。



## 3 予告指令

119番の聞き取りを継続しながら、音声合成装置により自動的に予告指令を行います。予告指令により出場隊は出場準備を始めます。



## 4 出場車両の編成

災害場所、種別、規模に応じて最適な出場部隊を自動的に編成します。



## 5 出場指令

出場署所に音声合成装置により出場指令放送を行うとともに、指令書が指令伝送装置により出力されます。

# 安全・安心をより高めるために



## 通報受付から 現場到着までの時間短縮

119番発信地表示装置  
自動出動指定装置  
予告指令

## 高機能消防 指令システムの 特徴

### 現場活動支援強化

車両動態位置管理装置の導入  
災害時要援護者情報の活用  
防火対象物等情報のデータベース化

### 市民サービス

FAXによる119番受信  
災害情報テレホンガイド  
メール119(事前登録制)

## 通報

119番通報内容  
な出動部隊



## 指令台

指令台のデータと支援情報システムのデータを連携させることで情報の共有化を図ります。さらに車載端末システム(車両運用端末装置)とのデータ連携も行い、災害時の消防力の強化を図ることができます。



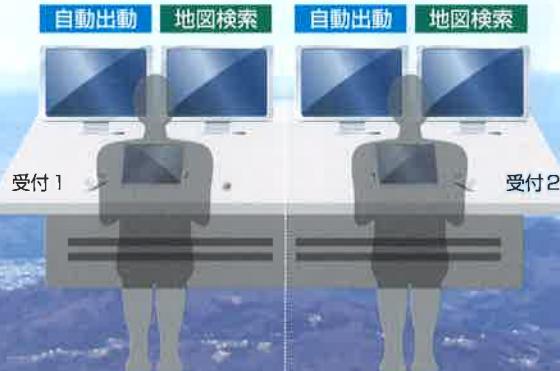
### 大規模災害への対応(1台2座席対応の場合)

通常は1台1扱者で運用しますが、災害規模に合わせて指令台の運用体制を変更できます。大規模災害時や事案が輻輳した場合などでも迅速・確実に対応することができます。

#### 通常時



#### 輻輳災害時



地図検索画面が切り替わり、自動出動指定装置と地図検索装置の輻輳モードになります。

## 消防指令センターの業務案内

### 受付指令業務

及び緊急通報を受信し、  
灾害種別を判断して最適  
を編成し、出動指令を出し

### 災害管制業務

出動部隊に対して、消防無線などにより出動指令、情報提供及び支援業務を行い、災害事案を管制します。  
また、国・県・市・町・自衛隊・警察・消防団など、災害による被害を最小限にするため、連携が必要となる関係機関へ連絡します。

### 救急管制業務

傷病者をスムーズに病院へ搬送できる  
ように医療機関との連絡調整を行います。  
傷病者の状態や災害状況によっては、  
ドクターヘリや防災ヘリを要請し、より  
迅速に傷病者が適切な処置を受けられるよう災害事案を管制します。

## 主な設備



### 災害状況等自動案内装置

音声合成装置からの災害状況案内メッセージを自動録音し、住民からの災害の問い合わせに自動的に応答します。



### 119番FAX・メール119(事前登録制)

音声による119番通報が困難な方が、ファックスやメールを利用して災害の発生を通報することができるサービスです。



### 統合型位置情報通知システム

固定電話、IP電話、携帯電話からの119番通報の場合には、発信位置、電話番号等を瞬時に表示することができ、迅速な災害地点の特定に役立ちます。



### 現場映像伝送装置

災害現場からライブ映像を指令センターに送信し、多目的表示盤に表示できるほか、消防本部でもリアルタイムで災害状況が確認できます。



### 車両運用表示盤

消防・救急車両の現在の運用状況を表示し、災害発生時の出場車両の確認に役立てます。



### 出動車両運用管理装置

指令センターの管理装置と各車両の車両運用端末装置(AVM)から構成され、各車両では災害地点地図、指令内容や各種支援情報を表示することができます。また、GPS機能を活用したリアルタイムでの車両位置情報や運用状況の把握により、災害に応じた最適な部隊編成を行うことができます。



### 多目的情報表示装置

自動出動・地図等検索・気象情報などの各装置の画像が表示でき、消防業務に役立てます。

## 無線統制台

複数の周波数を収容し、消防車、救急車との無線交信を集中制御、統制する操作台です。



## 主な機器構成

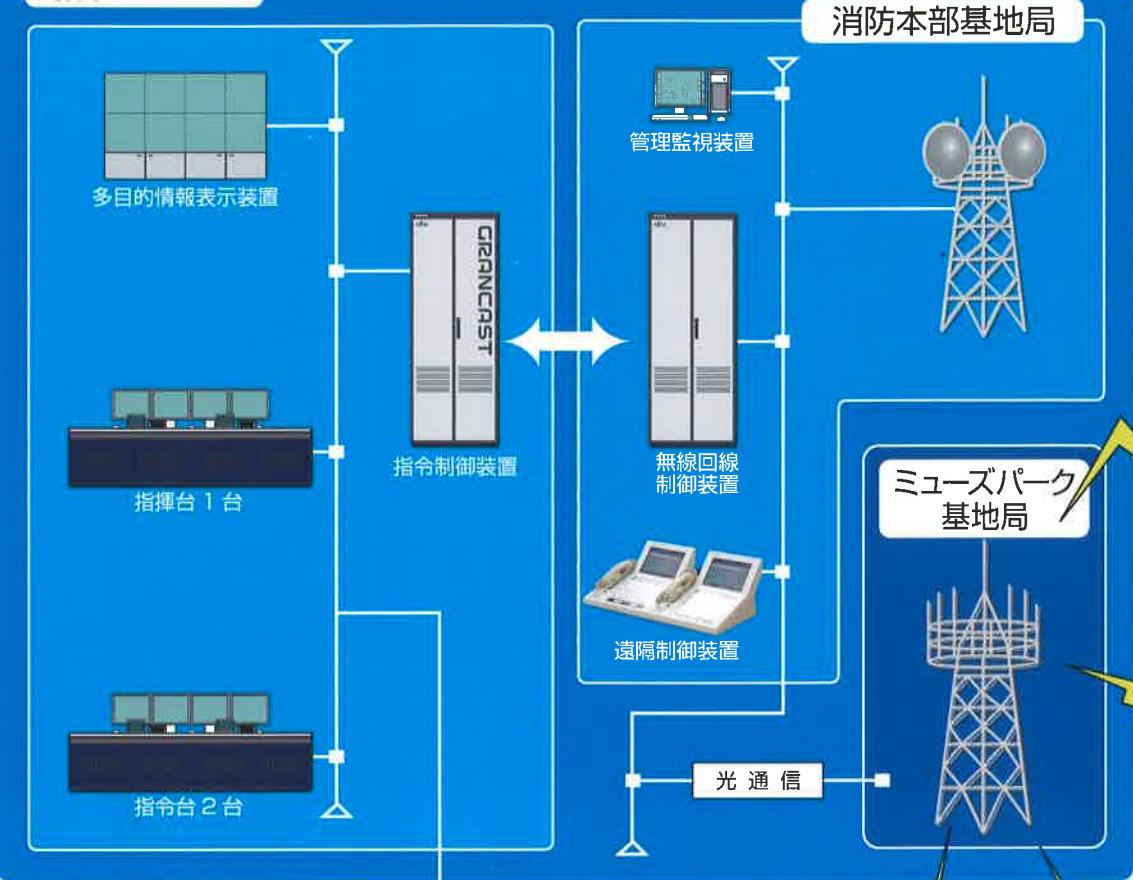
## 卓上型固定移動局無線装置

無線統制台・指令台と音声通話又はデータ伝送を行うための装置です。



# 消防・救急デジタル無線の運用イメージ

指令センター



移動局無線装置

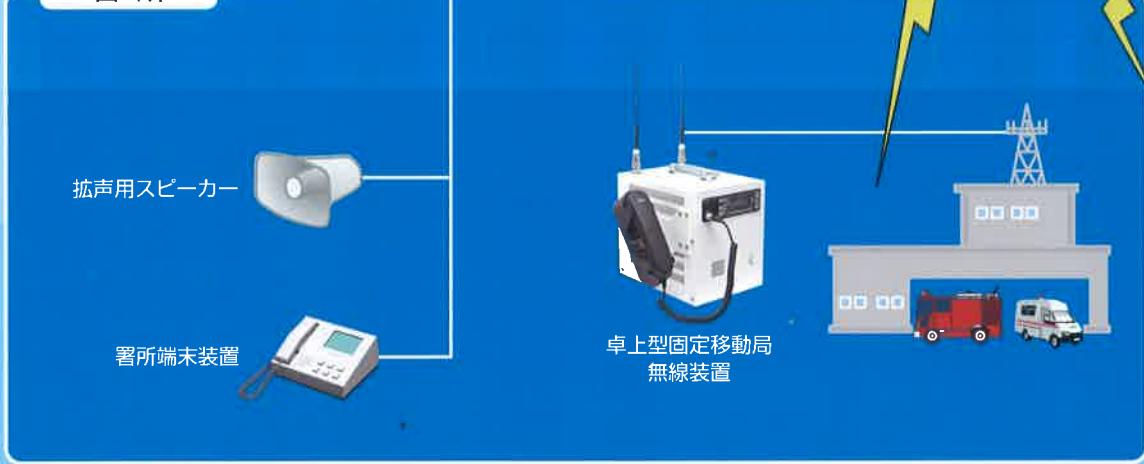


携帯型移動局無線装置



車載型移動局無線装置

署所



可搬型移動局無線装置

携帯型移動局無線装置

出力5W機を導入、消防隊員・救急隊員が装備し、基地局又は移動局間で直接通信を行います。



可搬型移動局無線装置

持ち運びが可能な無線装置で、災害現場で主に指揮隊が使用します。



車載型移動局無線装置

出力10W機を導入、消防車・救急車に積載し、消防指令センターと他の移動局と無線交信します。





**緊急通報**  
火災・救急・救助

**119**

**災害情報案内 0180-99-4900**

## 秩父消防本部

〒368-0021 埼玉県秩父市下宮地町10-25  
TEL:0494-21-0119 FAX:0494-21-0124

秩父消防署	〒368-0021	埼玉県秩父市下宮地町10-25	TEL:0494-21-0123
東 分 署	〒368-0072	埼玉県秩父郡横瀬町大字横瀬5784-14	TEL:0494-24-0119
西 分 署	〒368-0111	埼玉県秩父郡小鹿野町飯田575-1	TEL:0494-72-0119
南 分 署	〒369-1802	埼玉県秩父市荒川上田野1735-1	TEL:0494-54-0119
北 分 署	〒369-1412	埼玉県秩父郡皆野町大字皆野2885-2	TEL:0494-62-7119